

出題の意図

- [1] 微分方程式、線形代数、確率・統計の基礎を問う問題である。いずれも情報数学を理解するために必要な知識が問われている。
- [2] 微分積分に関する総合問題である。変数変換を導入することによって、計算を減らす工夫が要求されている。
- [3] 線形代数の基礎を問う問題である。行列の固有値に関する理解が要求されている。
- [4] 確率・統計の基礎を問う問題である。平均、標準偏差、共分散、相関係数に関する理解が要求されている。
- [5] プログラミングの基礎を問う問題である。繰り返し処理や関数を用いたプログラムに関する理解が要求されている。